

【所信】 子供たちの大きな未来のために

【副理事長】 井上 悟史

私たちは、常に社会の中に存在します。それは大人だけでなく子供たちにおいても同じです。子供を育てるのは親の役目、確かにそうかもしれませんが、しかし、子供たちも日々周りの他人と接して生活を送っています。だからこそ、社会の宝である子供を育てる責任は地域の大人である私たち一人ひとりにもあるのです。地域コミュニティの希薄化が問題視されますが、こうしたことを大人たちが自覚することが今の時代には必要なのだと感じています。

では、赤の他人である私たちにできることとは何でしょうか。私は、家庭内や学校といったいつもの日常から離れた環境で体験できる機会を提供することであると思います。いつも守ってくれる存在である、親御さんや先生ではなく普段の関わりがない私たちだからこそ子供たち一人ひとりと対等に向き合い日常では体験できない機会を提供してあげられるのだと考えています。

子供たちが様々な機会を得て経験するという事は、自身の視野が広がり未来の可能性が縦にも横にも広がっていくということです。子供時代の経験や体験は、将来の夢や目標、人間形成に関わってきます。様々な機会を提供することで多くの経験と体験から様々な感情を持ち、表現力や社会性が育ちます。子供たちの未来が大きく、大きく広がっていくことを私は願い、事業に取り組んでまいります。

私は、青少年室の担当副理事長として両委員長、両委員会の事業が成功裏に終わるよう河野室長とともにサポートしてまいります。また、副理事長として深井理事長の想いの実現と、公益社団法人所沢青年会議所がより良い組織となるよう自身の責務を全ういたします。